

平成30年度 第4回 社会教育委員会定例会概要

1. 日時	平成31年2月12日(火) 15:00~18:00
2. 場所	戸倉庁舎 4階 会議室2
3. 出席者	社会教育委員 9名 上條部長、北村課長、高野人権・男女共同参画課長、永田スポ振課長、竹内文化課長、田島歴史文化財センター所長、小林屋代公民館係長、武田埴生公民館係長、永田八幡公民館係長、丸山上山田公民館係長、松崎生涯学習係長
4. 会議内容	<p>【委員会の進行状況】</p> <p>1. 開会</p> <p>2. 委員長あいさつ（堀口委員長）</p> <p>3. 会議事項</p> <p>（1）平成30年度 事業の進捗状況について 担当課長・係長から説明を行い、委員の意見を求めた。 終了後、説明が終わった課長・係長は退席</p> <p>（2）平成30年度 社会教育委員の活動報告について</p> <p>（3）平成31年度 社会教育関連事業計画(案)について 新年度に予定されている会議等の内容と日程について確認</p> <p>（4）委員として取組む独自課題について 冠着山わくわく自然学校について → 内容と日程を見直せば参加者は増える。 新たに取り組む課題について → 生涯学習課長より、水辺の学校の活用について提案</p> <p>（5）本年度の活動を振り返って</p> <p>（6）その他</p> <p>4. その他</p> <p>5. 閉会</p>

【主な協議内容】

(○は社会教育委員、▲は市職員)

(1)平成30年度 事業進捗状況について

①人権・男女共同参画課の事業報告について

○小松委員

LGBTやDVなどについて、新年度で啓発などを実施する予定はあるか。

▲高野課長

計画しているセミナーの中で、LGBTをテーマとしたものがある。7月12日「性的少数者の生きにくさと対応」を演題として開催する予定。

○堀口委員長

千曲市の人権政策部署は他市町村よりもよくやっていると感じる。

②文化課の事業報告について

○小林(い)委員

蔵し館の来場者が減少していることについては、地元のまちづくりグループがいくつもあるので、タイアップして重伝建地区を盛上げてほしい。

▲竹内課長

そうしたグループとのタイアップによるまちづくりを検討していきたい。

○小林(い)委員

川柳などのコンクールをやっているが、入賞者は発表しているか。「登竜門」というサイトの利用で応募者は増えているようだが、入賞者の発表はPRの効果が高いので利用してほしい。

▲竹内課長

入賞者の発表についてもPRのためにやっていきたい。

③歴史文化財センターの事業報告について

○田嶋委員

荒砥城は立派な建物なのに来場者が少ないと感じる。

▲田島所長

戸倉上山田温泉の宿泊客が寄っていくが、立地はよいとはいえない。古墳館は立地がよいため入場者は多い。

○小松委員

イベント開催には、中高生にスタッフとして関わってもらうのも来場者を増やすために効果があると思う。

▲田島所長

提案を含め、工夫していきたい。

○堀口委員長

歴史館と古墳館はセットで観て行くことが多いのか。

▲田島所長

將軍塚古墳、古墳館、歴史館の3点セットで観て行く方が多い。

○白石委員

信金跡地の使い道は何か決まっているか。

▲田島所長

まちづくりのグループがいくつもあるので、そうした市民から意見を聞くとコトからやっていきたい。集まれる場所として公園的なもの、地域の歴史文化の資料を展示する建物などの声が出ている。

④スポーツ振興課の事業報告について

○小林(い)委員

アリーナの越ちひろの絵画とはどのようなものか。

▲永田課長

ロビーの壁に設置するように、大きな板に描いてもらい設置している。

○小林(京)副委員長

障がい者スポーツの体験などの企画がほしい。

▲永田課長

計画に入れて取り組めるよう検討する。

○小林(い)委員

マラソン大会に、ハーフ以外のメニューは考えているか。また、家族で参加できるものもあればいい。

▲永田課長

10km、家族で走れるコースなど、今後研究していく。

⑤公民館の事業報告について

○小松委員

館報に連載されている「もっと知りたいふるさと」が大好きで毎回楽しみにしている。これまでのバックナンバーはHPに載っているが、冊子にしてほしい。

▲丸山上山田公民館係長

全体で相談していく。やれたらいいと考える。

○堀口委員長

成人講座の数は減っているようだが、地域からの要望はどうか。

▲永田八幡公民館係長

生涯学習をやりたい人が、「こんな講座をやってほしい」と言いに来ることはある。8人以上集まれば講座を作ることができる。

○児玉委員

男性の参加が少なく課題となっている中で、埴生公民館の室内ゲーム大会に男性がたくさん来るのはなぜか？

▲武田埴生公民館係長

ゲームの中にマーじゃんが入っており、それが特に人気が高いためと思われる。

⑥図書館の事業報告について

○小林(い)委員

新しいシステムになり使いやすくなっているが、検索時に印字される文字が小さく、明朝体なので見づらいつと感じる。改善できないか。

▲北村課長

担当に伝え、改善できるよう努力する。

○小林(い)委員

セカンドブックの課題にある「実態把握」が大事だと思う。ずっと同じ本ではなく、社会や時代の変化などを考慮して、本を選定してほしい。

▲北村課長

そのように心がける。

○小林(い)委員

移動図書館を利用していない地区もある。PRしていけば利用が増えるのではないか。また、上山田公民館に図書館があることを知らない人が多いように感じる。新刊の広報に合わせるなどしてPRすれば、利用は増えていくと思う。

▲北村課長

そうした状況を意識しながらPRに努めたい。

○小松委員

図書館内のレイアウトを大幅に見直して、ワクワクする、夢のある雰囲気を作してほしい。

▲北村課長

検討する。

(4)委員が取り組む独自課題について

- ・冠着山わくわく自然学校などへの取組みについて
- ・新たに取り組む課題について (ふたつ併せて協議)

○堀口委員長

昨年、「あと3年くらいやってみよう」との結論になっていたと思うので、あと2年くらいやっていく中で考えるということでもいいと思う。

○小松委員

8月11日の山の日にやっているが、日程としてはお盆前の家族で出かける時期であり参加者を増やしづらい。時期の変更を考えたい。

▲北村課長

現在、生涯学習係で取り組んでいる「水辺の楽校であそぼう」は、全市的な募集をかけて実施しているので、地域の偏りを心配されるのであれば、ひとつの案としてお考えいただけたらと思う。